

No. 1

意見・質問・要望等 イノシシの対策の件、詳しく説明願います。【東根地区】

当日の回答 年間350頭以上捕獲しています。ワナの資格を取得するのも大変です。駆除隊については、射撃場が県北にあり、資格の更新が不便なこともあり、駆除隊を辞める方が増えています。

今後の取組み イノシシの被害対策は、主に生息数の削減と被害の防止対策の2つになっています。生息数の削減では、角田市有害鳥獣駆除隊連絡協議会と連携して「わな」、「銃器」による駆除を実施しています。平成21年度からは、イノシシの個体数調整ということで、年間を通じてイノシシの捕獲を実施しております。平成21年度では、年間166頭のイノシシを捕獲しました。(一般狩猟は除く)。また、被害の防止対策として農地への電気柵設置への助成をしております。平成22年度からは、すべての農地を対象としており、施設延長が500メートル以上又は受益農業者が3名以上で組織する団体が設置した場合は、補助対象経費(5万円以上)の2分の1以内の額。前記以外の場合は、補助対象経費(5万円以上30万円以内)の3分の1以内の額としています。平成22年度は、予算として3,655千円を計上しています。また、平成21年度の助成は22件897,537円の交付実績です。【回答:農政課】

意見・質問・要望等

①イノシシはまだ増えている状態だ。発生頭数を減らす抜本的な対策を講ずるべきでないか。作物そのものの被害はもとより、畦畔や農道の被害、被害があるから作付しないことによる損害など考慮すれば大変な被害額になる。また、職員の対応(勉強不足)も問題。平成22年度の予算の内容はどうなっているか。【西根地区】

②イノシシ対策について広域的に取り組むべきでないか。【西根地区】

③イノシシ防除施設への補助について聞きたい。【小田地区】

④角田市内でイノシシの大被害を受けて困っているというのに、たった765万円だけの予算とは少なすぎる。イノシシの捕獲頭数を規制しないで、通年力を入れて捕ってほしい。【小田地区】

当日の回答

①これまでの捕獲頭数実績は年間350頭であります。昨年法の改正により、個体調整のための周年捕獲が可能になりました。これにより猟期以外に200頭を削減できるようになりました。農業者も自己防衛のため狩猟免許を取ってはいかがでしょうか。職員の対応については、もっともっと学習するよう求めていきます。

②広域連携も一つの方法だと思いますので、今後検討していきます。

③農作物災害対策(イノシシ)事業の新たな助成策として今までの野菜畑だけから、近年被害が多い水田にも補助対象が広がったので利用して下さい。水田の場合、施設延長500m以上又は3人以上の農業団体は2分の1補助だが、その他は3分の1です。補助対象範囲は5万円から30万円以内です。

④要望と受け止めます。

今後の取組み

平成20年度でイノシシによる農作物の被害は、水稻、野菜、豆類で2千万円以上になっています。そのためイノシシの被害防止のため、電気柵等の設置した場合には、助成しています。平成22年度からは、すべての農地を対象の助成制度に拡充しました。施設延長が500メートル以上又は受益農業者が3名以上で組織する団体が設置した場合は、補助対象経費(5万円以上)の2分の1以内の額。前記以外の場合は、補助対象経費(5万円以上30万円以内)の3分の1以内の額としています。平成22年度予算として、3,655千円を計上しています。また、平成21年度からイノシシ生息数の縮小を目的にイノシシ個体数調整を実施しており、平成22年度は200頭削減を目指して、年間を通じてのイノシシの捕獲を実施するようにしています。平成21年度では、年間166頭のイノシシを捕獲しました。(一般狩猟を除く)また、狩猟免許を持っている農業者は、自己の管理する農地で個体数調整の許可と取れば、わなでの捕獲が可能になっています。予算として、有害鳥獣駆除活動謝礼、イノシシ捕獲謝礼、角田市有害鳥獣駆除隊連絡協議会への補助金等で3,588千円を計上しています。【回答:農政課】

意見・質問・要望等

①堆肥センター4,400万円も出してなぜ継続しなければならないのですか。【角田地区】

②受益者の人達は負担しているのか。【角田地区】

③いっそ堆肥センターをJAみやぎ仙南に売り払ったらどうか。毎年3,000～4,000万円の持ち出しでは大変だ。【小田地区】

当日の回答

①成牛10頭、豚100頭、鶏は1000羽を飼育している人は、環境保全のため野積みしてはいけないとのことですので、その対応として農業の館をつくった。やめればいいのかという事ですが、やめると補助金適正化法により、12.5%の利息をつけてかえさなくてはならないです。見通しは暗いです。

②最初は負担していたが、途中から負担していません。

③本来の目的外に使用する場合は、補助金適正化法に基づき、補助金に利息を付けて国に返還しなければならないので、一概に止めることは出来ません。なんとしても計画通りの原料搬入を促し、稼働率100%を目指さなければなりません。

今後の取組み

農業の館(たい肥センター)は、資源循環型農業の推進をより一層進展させるため、家畜排せつ物の適切な処理と高品質堆肥の生産のため堆肥化処理施設として整備しました。角田市として施設売却はせず、今後も利用してまいります。なお、平成19年9月から原料確保の観点から受益者からの負担金は、徴収していません。【回答:農政課】

意見・質問・要望等

①たい肥センターについて、運営はどのような状況で、うまく稼働しているのか。【桜地区】

②どういう価格でどのくらい角田市外の方に売っているのか。【桜地区】

③草など入れられないのか。【桜地区】

④たい肥センター「農業の館」管理運営事業の4,415万円について、稼働率36%と悪いが、どうなっているのか。

H20年に月600t予定4～5月、12.3%、10.6% 現在の稼働率はどうなっているのか。また、なぜ約1,700万円増えているのか。(H19年 2,564万円とH20年 2,724万円との対比で)増えた理由は何か。【北郷地区】

⑤事業計画を立てて、その通りになっていない。誰の責任か。補助金をもらっての計画だったのでないか。いい例が、シンケンファクトリーだ。補助金を戻したではないか。農業の館も同様な結果にならないか心配だ。【北郷地区】

⑥たい肥センター(農業の館)の経営状況についてどのようになっているのか。【西根地区】

当日の回答

①平成21年度実績では、原料たい肥で、3,847トン(計画比53.4%)、製品たい肥862トン(計画比41.0%)になっています。販売でも782トン、658万円の売り上げなっています。

一方、平成22年度予定では、搬入畜産農家が14戸で、搬入の計画が5,760トン、売上予定が1,267トンです。角田市外からも買いに来るようになってきている。現センターでは、他のやり方ではできないような構造になっている。畜ふんともみ殻だけでは、他の製品に負けてしまう。事業系のゴミ等を入れられるように考えるべきと思っている。

②後日調査し報告します。

③現在補助事業の関係で畜ふんともみがらしか入れられないようになっている、しかし許可をとってでも他の方法でやるべきと思う。将来的には市の財政負担がなくてもできるようにしていくべきと思っています。

④平成20年度 45,0411千円 指定管理料
 労務費 計画 929万4千円、実績 810万円
 水道光熱費 計画 1205万9千円、実績 592万3千円
 燃料費 計画 1546万6千円、実績 472万9千円
 賃借料 計画 111万9千円、実績 89万8千円
 通信費 計画 12万1千円、実績 6万3千円
 修繕費 計画 100万円、実績 237万7922円
 車両費 計画 105万8千円、実績 85万3千円
 保険料 計画 21万円、実績 36万5千円
 委託料 計画 452万6千円、実績 55万5千円
 雑費 計画 18万円、実績 24万4千円
 合計 計画 4億5千万円、実績 2,408万7千円

で売上が200万円づつ良くなっている。平成20年 450万円 平成21年 658万円と伸びる。

その内訳は枝野地区で約150町歩400Kフレコンで800袋 336万円、宮沢地区で30町歩 150袋 63万円売却

当初、18戸畜産農家より年間2,000トン搬入計画が実際、7~8戸からしか搬入できていない。原料の40%しか集まっていないことが課題です。

⑤目標が年間2,000トンで実績862トン生産稼働率43,2%。総事業費7億5,000万円。

国の補助: 3億,865万3千円

県の補助: 8646万4千円

角田市分:3億1,578万円

内 地方債 2億4,860万円

基金 3,680万円

事務費委託 353万9千円

市の持ち出し分 2,684万円

角田は農業が基幹産業で、安全・安心の農産物を作るには、土づくりが大切だ。いいたい肥を作って、土地に還元していく。発酵に350~400L/日の石油をたいている。効率が悪い状況。改善を要求し、無駄な金はかけるなど主張していきたいと思えます。また、稼働率80%目指すようチェックしていきます。

⑥原料が集まらないので、生産ができない状態です。平成21年度の原料の集荷率は70%、生産率は55%です。畜産農家も減り、当初予定していた畜産農家もセンターに持ち込みせず、自分で処理している状況です。これから、100%の稼働率にするには難しい。他の家畜糞尿を使いたいのが、施設には国の補助金が入っているので、それも難しい。現在稼働率は50%ぐらいです。今後、更に経営改善に向け提言していきます。

意見・質問・要望等

- ⑦建物をつくった後で、皆が思ったような結果になっていないのでは。農業の館は赤字。前の段階で何とかできないものか。【枝野地区】
- ⑧一回つくってしまうと、後々管理費がかかってしまう。堆肥センターには赤字補てんなのか。【枝野地区】
- ⑨原料がないからという理由で堆肥センターを使わないとどうなるのか。【枝野地区】
- ⑩来年も赤字になれば出さざるを得ないのだろうが、乱暴な計画だったと思う。【枝野地区】
- ⑪建てた方にもメンツがあるだろうが、それだけでやられては困る。市長の顔をつぶさないということなのか。職員の雇用対策のためにやっているのか。【枝野地区】
- ⑫この事業に毎年4千万円出している。JA仙南に委託しているが、今までの経過として無理があったのではないか。この施設への出入り(車両)がないようだ。活気のない館である。当初の計画どうだったのか、たい肥売れているのか。【角田地区】
- ⑬堆肥センター「農業の館」管理運営事業4, 415万円が計上されていますがどうなっているのですか。車の出入りが少ないようですが…。【東根地区】

当日の回答

⑦議会側の意向をきちんと伝えて、我々も反省に立って進めています。

⑧稼働率が半分くらいなので、議会としても懸念しています。目的として、角田の農産物の付加価値をつけてやっていこうとしています。産業建設常任委員会でも堆肥ばかりではなくして色々な物を投入してやっていかなければダメではないかと話し合っています。ただ、農林水産省の補助事業で建設したものであるので、国県と話し合っって色々な方向性を探るべきです。目標は80%であるが100%を目指してやっていくべきと考えています。

⑨行政も結果責任を求められる時代であって責められて当然だが、目的に近づけるためにどうしたらいいのだろうか皆で色々提案をしています。農協に指定管理者としてお願いしているので、今回の予算額となっています。

⑩不足分は市が補てんせざるを得ません。

⑪堆肥センターの目的からするとそうではありません。結果として出来ていないところに問題があるのです。目標に近づける努力をすべきと議論しています。

⑫たい肥は売れている状態です。水田では枝野80町歩、藤尾宮沢で全域、風呂地区も全域に使用するので、在庫がほとんど無い状態です。新聞にたい肥の販売広告を掲載したら亙理、名取、他地域からも買いに来ている状況です。ただし、原料が年間を通して畜産農家から安定的に入ってこない状況であり、畜産農家と話し合いを進めています。景気が悪いため畜産農家も自分のたい肥は自分で使うというふうになってきています。個別の農家も畜産農家も自分でたい肥を運んで販売している傾向もあるようです。当初の計画まで達してなく60%位です。今80%を目標に頑張っています。また費用を掛けないようにとみやぎ仙南農協の担当者に話をし、市の担当課長にも効率のいい方法を考えるよう話しました。実態を調査しながら少しでもよくなるよう努力していきます。他のたい肥センターでは行政からの補助をもらってなく指定管理という発想もなくそれでプラス経営をしているところもあります。角田とそこの違いは産廃中間処理業者が認可を取得して、堆肥を作っているの、産廃からのヒトデ、蟹やウニのから等、雑草等を原料にすることで原料の量を増やしているからです。中間処理業者ですので処理料が収入として入り、補助金がなくても経営できる状況です。角田の場合は国の補助金で行なった為、原料として使用できるのは家畜糞尿ともみ殻だけでこれ以外は原料として入れられない状況です。当局にはやれない事を説明するのではなく、やるためにどうしたらいいか知恵を絞ることが市民の皆様の為になると話しをしました。また中間処理業者についても検討させています。そうすればこの4千万円も減ってくるものと考えてます。

⑬最初は19戸の農家がお金を払って牛・豚の排泄物を搬入していましたが、その後事情がありまして、払い戻しました。現在は無料で搬入しています。100%の稼働になっておらず、発酵が良くない。農協に指定管理者として農協にまかせているところです。色々問題があり、今後の課題となっています。真剣になって考えて行かなければなりません。

今後の取組み

農業の館(たい肥センター)は、平成19年から平成23年度まで指定管理者制度で、JAみやぎ仙南に管理を委託しています。指定管理料として、年間24,000千円(精算後金額)を支払っています。この施設は計画では、年間7,200トンの原料たい肥の搬入を見込み、製品たい肥を2,100トンを見込んでしましたが、平成21年度実績では、原料たい肥で、3,847トン(計画比53.4%)、製品たい肥862トン(計画比41.0%)になっています。販売でも782トン、658万円の売り上げとなっています。販売価格は、15キログラムで347円。ばら売りの場合は、自己取

りで100キロ525円。配達料込みで100キロ630円。フレコン(400キロ)4,200円となっています。現在製品たい肥の原料は、家畜(牛・豚)の糞と水分調整材としてのもみ殻となっています。【回答:農政課】

No. 5

意見・質問・要望等

①角田市農村改善センターの条例改正されているがどのような内容か。

②角田市農村改善センターの利用者が増えている、農業関連事業外でも容易に利用できるように改善してほしい。【西根地区】

当日の回答

①市内の方と市外の方の利用者の料金に格差を設けました。市外の方が利用する場合は、市内の方が利用する場合の1.5倍の料金になりました。

②農林予算での建設の縛りは未だ有る。交流人口も増えているので、今後改善されるよう当局と議論中であり、更に要望していきます。

今後の取組み

角田市農村環境改善センターは、農家生活の改善、農村在住者の健康増進、文化教養の向上を図るために昭和60年に設置しました。今回の条例改正では、市内と市外の利用者の使用料に関して総合体育館と同様にするために改正したもので、市外利用者は5割増とするもので、今年の6月の利用から実施するものです。当センターの利用者数は、ここ数年減少が続いていますので、PRに努めていきたいと思えます。なお、施設の利用は、農業に関する研修等に支障のない範囲で、農業関係者以外の方の利用も可能であります。申込窓口は、総合体育館になりますので、ご利用願います。【回答:農政課】

意見・質問・要望等

①角田ブランドの米は手間がかかると思うが、はせがけした米を作っ
て、はせがけブランドはどうか。今の米は新米でも新米の味がしな
い。はせがけは新米の味がする。

②角田ブランドと言うことで農産物だけが考えられているようだが、農
産物だけでなく地産、地消がもっともっと進めば、農商工連携はここ
には入っていないがどうなのか。担い手をとりこんでいかないとうまく
いかないと思う。担い手を取り込んで育てていかないと、若い人達は
必死になって取り組まない。【角田地区】

当日の回答

①はせがけブランドを企画して出来ればやっていきたいと思ひます。

②当然農商工連携は考えていかなければならない。流通をあまく見
てはいけないと思ひます。名ばかりの角田ブランドでは通用しませ
ん。いろいろなことを提案して行って角田ブランドを作っていくたいと思
ひます。

丸森はイノシシの肉とか長芋などいろいろやっているが、角田はな
にもしていないとよく言われます。米も安いし野菜も安い地産、地消
のなかで農商工連携していかないと、活気ある農商工連携は難しい
です。目黒区との交流を深めながらいろいろと進めていきたいです。
角田のいいものを目黒区に送っています。目黒区からも子供たちが
来て田植えなどをしている、ブルーベリー摘みでもいい、枝野のイチ
ジクでもいい、角田は農村体験、加工体験、梅干つくり、味噌つくりな
ど1年中何かをやれるシステムを作ればいいのです。

長期総合計画の中で進めていきます。角田のいいものをこういう流
れでやっていこうというものをみんなで考えていきたいと思ひます。

今後の取組み

①「はせがけブランド」も良いアイデアだと思ひます。ただし、ブラン
ドの形成にいたるには、このようなこだわりや思いを的確に表現し発
信したものを消費者がどのように受け止めるかであり、共感し認知さ
れることで実現するものです。

角田ブランド戦略として、こだわりや思いの表現の仕方や発信の仕
方を含めて、継続して売れ続ける仕組みづくりが必要と思ひていま
す。

②角田ブランドを確立していくためには、農商工連携や地産地消は
重要なキーワードです。従来の枠組みにこだわることなく、担い手や
キーパーソンを掘り起こし、新たな連携を試みるなど、やる気を醸成
する支援策を考えていきたいと思ひます。【回答:ブランド推進室】

No. 7

意見・質問・要望等

①角田ブランド構築推進事業の発想は大変良いが、具体化しているのか。

②ブランド化するには、品質・量とも大変だが、安全(品質)に軸足を置くのか。量を大切にすることははっきりすべきだ。【枝野地区】

当日の回答

新しい組織「角田ブランド推進室」も立ち上がり、推進委員も決まりますので、いよいよ動き出すと思います。地域での話し合いが、非常に大切であり、議会としても積極的に取り組みます。

今後の取組み

①平成22年4月1日付けで産業建設部内に角田ブランド推進室が設置され、専任職員3名と非常勤嘱託職員(ブランド推進員)1名が配属されました。ブランドの構築としてはまだ具体化されたものではありませんが、まずは現状の分析作業を行っています。

また、角田ブランドの基本的な考え方等を議論する場として「角田ブランド推進協議会」を設置するための準備を進めています。

②ご指摘のとおりブランド化の目的を明確にすることが大切です。

今回は自慢のできる特産品づくり、特に「食」ブランドを中心に考えていますが、それと同時に「角田」そのものをトータルにブランド化し「訪れたい」とか「住みたい」と思ってもらえる地域づくり、すなわち地域ブランドを形成していくことが「角田ブランド」の本質だと思っています。

ブランド推進の成否は、市民が今以上に角田に誇りを持つことができるかどうかということも重要なポイントになります。誇りと愛着にあふれた地域であるということは、結果としてそこで産まれた商品の価値を高めることにつながります。

このようなことから、角田発の商品やサービスが売れ続ける仕組みづくりを市民の皆さんと一っしょに考えていきたいと思えます。【回答:ブランド推進室】

No. 8

意見・質問・要望等

賑わいのまちづくり基本計画策定事業と角田ブランド構築推進事業は、リンクしていないのか。角田市第5次長期総合計画策定事業について。【角田地区】

当日の回答

角田市第5次長期総合計画策定事業については、過日、市民にアンケート調査を行いました。また地区振興協議会単位でまちづくり懇談会を行いました。この事業は地方自治法で定められ基本計画を作らなければなりません。本年度で第4次長期基本計画は終わりになりますが計画事態は流れて行くので継続するもの、新規のものもできます。今回は実施設計の案を作っています。基本設計の案を作ることの予算は了解しました。12月議会に長期総合計画の柱として出ます。その中で、賑わいのまちづくりの整備として出てきますが、具体的に立町の名前では出てはきません。

今後の取組み

賑わいのまちづくり基本計画策定事業については、商工観光課で今年度から具体的な基本構想・基本計画を策定し今後の方向性を描いていくところです。また、角田ブランド構築事業については、今年度、専門の部署を設置(角田ブランド推進室)し、本格的な取組みが始まっています。□角田市第5次長期総合計画における新しい都市像においては、市民誰もがもてなしの心を持った交流都市を目指している中で、2つの事業は、「人と人のふれあい・結びつき、交流の活性化」と、そのための「角田のブランド力によって角田の地名を発信し、交流機会を拡大」といった相乗的な効果を期待していることもあり、総合計画の中でも2つの事業とも同じ方向性を向いているものです。【回答:政策企画課】

意見・質問・要望等

①賑わいのまちづくり基本計画策定事業の旧健康センターは、確かに県の建物が入っている。壊して建てなおすよりも更地にしてもらった方がいい。道路はつくった方がいいが、そのほかの部分は更地にしておいて駐車場とかに使ってはどうか。始まりが肝心であり、補助金も貰える時代でもない。しばらく考えたらどうか。賑わいの交流は、傍に市民センターがあるのだから、市民センターで交流すればいい。すぐに決めないで、時間をおいてやって欲しい。議員がブレーキをかけ、もう少し時間をかけて計画してほしい。道路は必要だが、作るなど言っているのではない。お金のない時だから少し考えて欲しい。市長が提案する前に、市民の意見を聞いて議員たちが代弁して欲しい。計画を立てる前に、市も地域も市民も議員も考えて議員が提案して欲しい。【枝野地区】

②賑わいのまちづくり構想について、市長の考えではなく、議員の考えをお聞かせください。このような景気低迷（経済、農業の落ち込み）の中で、なぜ賑わいのまちづくりなのか。趣旨が理解できない。【東根地区】

当日の回答

①計画策定を地元・関係者の声をよく聞いてやっていこうとしているし、斟酌すべきと考えています。

②常任委員会で議論になりました。市としての構想が立っていない状況で、本来は認めたくないくらいでした。平成22年度予算は県からの譲渡をして頂くということで、その後しっかりと詳しく計画を立ててくださいよということで、最終的に認めました。郷土資料館の整備の兼ね合いもあるので、駐車場を整備し、賑わいのまちづくりを目的にこのスペースを使うということですが、タイトルに対して目的と目標が全く見えてこない状態だったので認められなかった訳です。道路の拡幅の用地として使用するという事は賛成です。道路の拡幅用地を見ると、建物にかからないので、郷土資料館の一部として利用したり、角田保育ママの会が利用している中、建物を補強したりして建物はそのまま利用すべきと考えるべきだと思います。協働のまちづくりの観点より、皆さんの考えを聞きながら進めて欲しいです。

今後の取組み

賑わいのまちづくり基本計画は、歴史的建造物であり、地域資源である角田市郷土資料館と隣接する旧角田市健康センターの土地を利用し、市民が集い、語り、交流できる賑わいの交流拠点づくりを進めるものです。

①市道立町横田町線について、角田高校校門前の交差点から旧角田市健康センターの交差点までの道路改良は終了しています。今後は、旧角田市健康センターから国道113号の交差点までの延長173mの道路改良を行い、市外の方も訪れやすい環境を整えます。

②ポケットパークや駐車場等を整備し、角田市郷土資料館と連携を図りながら、市内の賑わいの交流拠点施設を整備します。【回答：商工観光課】

No. 10

意見・質問・要望等 賑わいのまちづくり基本計画について、郷土資料館も計画の対象となるのか。全国の博物館が衰退していることを見据えて行って欲しい。【角田地区】

当日の回答 旧角田健康センター敷地を中心に周辺整備と、関連して旧角田健康センターから国道113号までの道路整備に係る基本計画を行います。地元の方とも相談しながら事業を進めるよう当局に要望しております。現在、旧角田健康センターの2階には郷土資料館の展示物を保管しています。

今後の取組み 賑わいの交流拠点施設整備及び角田市郷土資料館整備をあわせた基本計画を策定予定です。【回答:商工観光課】

No. 11

意見・質問・要望等 中央広場はいつも目的外の車でいっぱい。目的外の駐車は出来ません、利用する方はこういう方ですよと大きな看板を出せないのか。【角田地区】

当日の回答 使い方について、それからもっと大きな看板にして下さいということをお願いいたします。

今後の取組み 角田中央広場は、市民に憩いとふれあいの場を提供することによって商店街を核とし魅力あるまちづくりを推進し、中心市街地の活性化を図るために設置したものです。公園利用者だけの駐車場でないため駐車する車両が目的外であると判断することは困難な状況です。今後、わかりやすい看板等の設置について検討いたします。【回答:商工観光課】

No. 12

意見・質問・要望等 ①角田市は近隣の亘理町、山元町、丸森町に比べて非常に観光案内の看板整備をやっていない。看板が有るのは総合体育館、市民センターは無い、まして郷土資料館は郷土資料館まで行かないと、看板が立っていない、「観光に来てくれ」といっても来ないと思う。

②中央広場の看板がないために、何人も総合体育館のある中央公園に来ている現状がある。□

③産地直売所に市の観光パンフレットを置いてみてはどうか。【角田地区】

当日の回答 ①前回は他の地区からも意見が出ました。観光案内は少ないと感じています。参考までに角田の施設やイベントの来場者数ですが市民を含んだ人数は84万4千人、その内角田市民が56万7千人、市外からは27万6千人となっております。

②中央広場の看板については観光案内の整備として対応したいと思っております。

③産地直売所での観光パンフレットについては確認いたします。

今後の取組み ご指摘のとおり、角田市は案内板が少なく、道が分かりづらいと言われております。今回の角田山元トンネルの開通に伴い、市外からの観光客誘致という面からも、観光案内板の充実を図りたいと考えております。また、直売所に観光パンフレットを置いてみてはという提案がありましたが、「あぐりっと」のように平日でも開店している所にはお願いして、すでに観光パンフレットを置いて頂いております。その他にも協力していただける直売所があれば、是非お願いをしたいと思います。【回答:商工観光課】

No. 13

意見・質問・要望等 中心市街地の活性化について【角田地区】**当日の回答** 商店街の空き店舗状況177店のうち空き店舗64店、経営不振、後継者なしで過去にもいろんな計画がつくられたが、見直しをしなければいけません。長期総合計画の中で見直していきたいと思います。**今後の取組み** 賑わいのあるまちづくりの再生をめざすため「賑わいのまちづくり基本計画」を今年度策定する予定なので、策定に向けた地元住民との話し合いのなかで意見を集約し見直していきたい。【回答：商工観光課】

No. 14

意見・質問・要望等 ①手代木沼のハス被害について。手代木沼の『ハス』の調査結果は、どうであったか。

②ザリガニの被害ではない、自然の形態を無視した整備（堤防を作り、水位が2mに上がったため、水質が酸化してしまった。沼ではなく水ためになってしまった。）をやり過ぎたように思う。水辺の施設とかいって白鳥のえさやり場を3箇所づくり、10年で3億円もかけたのに、この結果が悔しい。ハスの里として早く復活して欲しい。【西根地区】

当日の回答 ①ザリガニが原因によるもので、対応策は移植するしかないという結果になったが、予算は5万円しかつきませんでした。

②手代木沼一帯は、住民に親しまれるものとして、県が整備したもの（手代木沼地区地域用水環境整備事業）であります。角田の観光拠点なので地元をはじめ市民に親しまれるものにすべきだと思います。

今後の取組み 専門家に調査を依頼した結果、他植物の圧倒、冠水による枯死、動物による食害、病原菌による被害等が考えられるが、枯死の原因で最も有力視されるのはアメリカザリガニによる食害と思われます。落水の際、大量のアメリカザリガニが確認されたことから大量に生息している可能性が強くその圧食により蓮が影響を受けたと予想されるというものです。今後、直接の原因と思われるアメリカザリガニと魚類を除去する方向で作業していきます。また、毎年10月中旬頃、沼水を落水し沼底を太陽光にさらし土壌改良を図っていきます。なお、蓮の再生について、自然再生は、あまり期待できないので、蓮根からの植え付けを行いました。【回答：商工観光課】

No. 15

意見・質問・要望等 角田市の切手シートが4月28日発行される。金津七夕は入っていたが、四方山からのパノラマも入れて欲しかった。【藤尾地区】**当日の回答** 要望として市当局に伝えます。**今後の取組み** 今回、初企画として市内郵便局から当市の観光をテーマとした記念切手の相談を受けました。切手の図案については、10点限定のため角田市観光物産協会、角田市教育委員会等関係機関と協議しながら選定しました。写真については、「角田のすばらしい景観を探そう写真コンテスト」の応募写真を中心に選定しました。ご提案の四方山からのパノラマも大変素晴らしい景観ですので、次回またこのような企画の際には検討させていただきます。【回答：商工観光課】

No. 16

意見・質問・要望等 角田山元トンネルが開通しても、角田市に来る人より逆に出て行く人が多くなるのではないかと。【小田地区】

当日の回答 昔は道路と共に発展して来たものですが、裏目に出て流人口が多くなることもあります。元々角田は観光地ではないので、土日のイベント時だけの人出です。常時人々が集えるような観光施設の誘致をやっては来ましたが、進んではないのでご指摘のような心配がこの秋から出てくるかもしれません。山元ICを使って角田に何をしに来るのかを、真剣に考えて進めるべきです。

今後の取組み 角田市には、「高蔵寺」「斗蔵寺」「スペースタワー・コスモハウス」「角田宇宙センター」等他市町村にも誇れる観光地や観光施設と「菜の花まつり」「宇宙っ子まつり」「うめ～梅まつり」等と一年を通じて多種多様なイベントが行われております。また、30数店の地場産品直売所や、「仙南シンケンファクトリー」「梅料理研究会」等こだわりの飲食店等の「食」に関しても自慢できるものがいっぱいあります。さらに、親子で遊べる「台山公園」「中央公園内交通公園」や多様なスポーツをエンジョイできる「中央公園」なども充実しています。今後は、より一層これらの観光施設やイベント等のPRに努め、市外から数多くの観光客の皆様にお出でいただけるよう努力して参ります。【回答：商工観光課】

No. 17

意見・質問・要望等 道の駅を総合体育館付近などに建設することは、角田市の発展につながるのではないかと。【横倉地区】

当日の回答 市長の頭の中には考えがあると思われれます。

今後の取組み 道の駅の整備計画については、平成14年4月に策定した「あぶくま川河川空間整備基本構想」を推進していく過程で俎上に載ったことはあります。〔総合体育館付近は、今後賑やかになっていくことが予想されますので、現在、第5次長期総合計画を策定していく中で、賑わいの交流拠点として整備できないものか、目下検討中です。【回答：政策企画課】

No. 18

意見・質問・要望等 町尻土地区画整理区域内は、いらっしやいプランで定住促進を図っているようだが、街灯や防犯灯が少なく危険である。政策的に定住促進を進めているならば、安心・安全に暮らせるように整備すべきではないかと。政策と事業の進め方の連携が図られていない。【角田地区】

当日の回答 市当局に伝えます。近年は、エコ電灯であるLEDはコストが安いので、検討してもらおう働きかけます。

今後の取組み 近年、街路灯の維持管理費が増えておりますが、安全・安心のまちづくりの上でも必要な箇所には街路灯の整備を進めていきます。設置する場合は、LED蛍光管の街路灯となります。【回答：土木建築課】

市全体の政策運用と個別の事業展開の関連については、財政的な問題もありますが、調整が必要な部分には今後対応していきます。【回答：政策企画課】

No. 19

意見・質問・要望等 グリーンタウン入口の道路脇にいつも水が溜まってしまふ。なんとかしてほしい。【藤尾地区】

当日の回答 どこで管理すべきことなのか調べてみます。

今後の取組み 市道上大門大橋線グリーンタウン入り口付近の横断暗渠の呑み吐け口部分に排水が溜まっていると思われるので、現地調査し対応いたしたい。【回答：土木建築課】

No. 20

意見・質問・要望等 市道舗装の条件があるのであれば、見直してほしい。【藤尾地区】

当日の回答 市道認定されている所で、舗装するかしないかとの規則はありません。かつては、道路拡幅改良するときに3戸以上ないと後廻しになるということがありました。3戸以上が利用する私道に対する財政援助(2分の1)というのがあります。

今後の取組み 市道の舗装条件を定めた規則等は制定されておられません。現在、角田市における市道延長は577Kmとなっており、そのうち80.1%にあたる462Kmが舗装済みとなっております。
現在角田市における道路舗装事業につきましては、道路改良事業により整備された路線及び道路の交通量・地域の状況等、財政状況を総合的に判断し実施しております。【回答：土木建築課】

No. 21

意見・質問・要望等 砂利敷きグレーダー作業は今後業者委託とのことだが、市のグレーダーは売却してしまったのか。仙石ため池の整備を年3回お願いしていた。【藤尾地区】

当日の回答 グレーダーが老朽化したことと、専門の運転者が退職したため、競争入札により売却した。今後は業者に委託して、今まで通り要望にこたえる体制になっています。

今後の取組み グレーダーによる路面の整正作業につきましては、平成22年度より業者委託となっておりますが、作業の申し込み等については、以前のとおり土木建築課に連絡いただき実施していきます。【回答：土木建築課】

No. 22

意見・質問・要望等 内町湖北側の市道に砂利を敷きならしてほしい。グレーダーが入れない所なので、砂利だけ置いていかれても困る。【藤尾地区】

当日の回答 担当課に伝えます。

今後の取組み 市道の敷き砂利については、行政区長さんからの連絡をいただき実施しておりますが、グレーダーが施工できない箇所については、トラックで砂利の敷き均しや、周辺に砂利をストックし対応しております。
市道荒町山根線は、以前に道路改良が計画されましたが用地の了解が得られず道路幅員が狭いままとなっているためグレーダーでの整地作業が施工できない路線となっております。
砂利道区間の延長が300mと長いので、現地調査し行政区長さんとも相談しながら対応策を検討いたします。【回答：土木建築課】

No. 23

意見・質問・要望等

①悪路対策についてですが、補修してもらいたいと思いグレーダーを申し込むが、すぐ来てくれない。外注に出すということだが、いつも遅くなる。

②現在のグレーダーは以前より大型である。依頼してから1か月くらいかかるし、以前よりも深く掘るので時間が随分かかる。【桜地区】

当日の回答

①平成21年7月に今までのグレーダーは売却処分している。現在はリースで、今までと同様に稼働しています。

②使えるグレーダーが欲しいという要望を伺いました。さらに詳しく調査して返答いたします。

今後の取組み

①グレーダーによる路面の整正作業につきましては、平成22年度より業者委託となっておりますが、作業の申し込み等については、以前のおり土木建築課に行政区長さんより連絡いただき実施しております。

大雨等により路面が洗掘され緊急に路面補修箇所が発生した場合には、その都度対応いたしますが、市のパトロールのみでは把握しきれない場合がありますので、市民の皆様が発見された場合は、土木建築課まで通報いただくようお願いいたします。

②平成21年度の状況ですと、農作業の時期3月から4月の間では、行政区長さんからの申し込みから作業までは3～4週間となっておりますがその他の期間では、2週間以内には作業を実施している状況です、今後は極力作業までの期間を短くできるよう検討いたします。【回答:土木建築課】

No. 24

意見・質問・要望等

①太田歯科からしまむらまで行く途中の歩道が狭いという質問に対し、前回の報告会報告書に回答が出ているが疑問がある。自転車は本来車道を通るよう回答しているが、実際の表示は歩道を自転車が通るようになっている。どういうことか。

②江尻の方で工事する際、土地買収するのが大変であった。買収できなければ道路が拡幅できない。どう対処するのか。【桜地区】

当日の回答

①表示は言われる通りになっています。実際問題として車道と歩道に段差があり、狭くもあり、危険であると感じます。行政区長さん方の連携の上で議会に意見を出してほしい。行政区長さん方と共に県に要望する方法もあります。議会としてアクションを起こしていきたいと思えます。

②拡幅するかどうか、他の方法があるのかどうかを含めて現場を見ながら地区の方々と考えていきたいと思っています。

今後の取組み

①ご質問の箇所については、自転車・歩行者道として、宮城県公安委員会が指定している区間であり、このことは、自転車が通行できるということであり、通行する際には歩行者優先、安全を確認しながら通行できるということです。

②現在の歩道の幅員が狭く段差があり大変危険な状況でありますので、市としても道路管理者である宮城県に対し要望していきます。【回答:土木建築課】

No. 25

意見・質問・要望等 一番多い予算がついている住社橋橋りょう整備事業について、住社橋の利用はどの位あるのか。【桜地区】

当日の回答 小田川の築堤工事からみ、県の認可がおりた工事で、全経費5,775万円、うち市費が2,000万円で、本年度は橋りょう設計や用地の測量設計等にかかる費用として計上している。現在は野田地区の方々の生活道路であり、水害等で被害の出る場所になっています。

今後の取組み 住社橋は都市計画道路南町野田線の一部であり、計画交通量は、日交通量4千台程度と設定しております。【回答：土木建築課】

No. 26

意見・質問・要望等 住社橋橋りょう整備事業は、駅前大沼線につなげるのか。越河角田線ではなかったのですか。【角田地区】

当日の回答 小田川の築堤工事が、高さ2mほどになるということで、取り付けにより既存の住宅地に影響を及ぼす様です。越河角田線に計画が変更になりました。

今後の取組み 昭和58年に都市計画道路南町野田線として、計画決定されており、昭和63年11月に新丁南町線を延伸する整備要望が提出され、当時、検討しましたが、堤防の高さに加えて橋の高さを加えると現道高から概ね4m程度高くなるなど、東南町地区に多大の影響を及ぼすことから、昭和58年計画決定された現計画のとおりとなっております。【回答：土木建築課】

No. 27

意見・質問・要望等 道路には歩道が分かるように白線を引くように進めているが、なかなか進まない。公共施設の点字ブロックの色等、障害者に優しいまちづくりをしてほしい。【横倉地区】

当日の回答 障害者にやさしいまちづくりの目指す観点から関係部署に伝えます。

今後の取組み ご質問の白線は路側帯を表示する白線のことと思われますが、調査し対応したいと思います。【回答：土木建築課】

No. 28

意見・質問・要望等 常磐自動車道山元ICが開通したが角田の名前が無い。平成21年7月20日作られた書面には仮称山元、角田ICと掲載(書面未確認)されていたが現実角田の名前が無い、今後、角田の名前が入られるのか。これを打破するのは政治力ではないのか。【角田地区】

当日の回答 市長と議長が、山元町長にお願いに行ってきましたし、当時の山元町議会議長にも山元・角田ICにと話しをしてきましたが、最終の決定権は山元町長にありました。今からこの話をしていても難しい状況だと思います。角田にとっては大事なことなのでこれからも話をしていきたいと考えています。要望として受けさせていただきます。

今後の取組み インターチェンジの名称に「角田」の名称を入れてもらうよう永年要望してきましたが、山元町から「山元IC」ということに固辞されたことで要望はかなうことはできませんでした。今後、名称変更するには多額の経費がかかり、山元町の理解も得なければなりませんので難しいと考えております。
なお、山元インターチェンジの出口付近には、「山元 角田」という標識が設置されています。また、角田山下線の全線開通までには、角田市内までの案内標識を新たに設置し、PRに努めたいと考えております。【回答：土木建築課】

No. 29

意見・質問・要望等

- ①天神町の側溝の蓋がコンクリートになっていて開かない所がある。掃除のしようがない。
- ②役所はそのうちやります、やりますと言ってやらない。天神町の側溝の蓋、区長に言っても駄目だったが、議員に言ったらすぐやってもらった。【角田地区】

当日の回答

- ①中島下のマンホールの蓋も不具合で事故がおきたら大変です。安心、安全の観点からも対応していきたい。協働のまちづくりの中でも対応していきたいと思います。
- ②そういうこともあると思いますが、今後はできるだけ早く対応するように当局と話し合っていきたいと思います。

今後の取組み

- ①道路側溝等の土砂払いについては、クリーン作戦時において地区民の方々の協力により実施されておりますが、中には地区民の方々では作業できない箇所もあります、そのような場合は市において対応しております。
各行政区でクリーン作戦等で発見された場合は、市まで連絡いただくようお願いいたします。
- ②天神町通りは、県道越河角田線となっておりますので、行政区長さんからの要望を宮城県に伝えて対応してもらっておりますので、時には時間がかかる事がございます。【回答：土木建築課】

No. 30

意見・質問・要望等

区の総会で道路についての要望がでました。市道1088号中島下3号線が中島下で止まっているので高畑まで延長して欲しい。高齢者にとっては買い物をするにも便利になる。【角田地区】

当日の回答

生活が便利なるだけでなく、やがて防災、火事、救急隊など緊急を要する場合にも利用できる道路だと感じます。東ブロックとしての要望書を提出していただきたいと思います。

今後の取組み

平成22年4月28日付けで高畑南行政区より、角田市長あてに要望書の提出がありました。
災害に強い街づくりの観点から、街全体の防災対策の中で、避難通路として検討いたしたい。【回答：土木建築課】

No. 31

意見・質問・要望等

生活排水路は、土側溝が多いので、コンクリートU字溝を入れてほしい。夏などは臭いので早急に回収してほしい。市で排水計画を策定していただきたい。このようなことは、地元から要望しなければならぬものなのか。【横倉地区】

当日の回答

要望が非常に多いので、なかなか進まない点があるが努力をしていることは間違いありません。財政難ではあるが、計画に載せる事が大事なので努力をしていきたいと思います。また、地区を挙げての要望として計画に乗せる努力をしていきたいと思います。

今後の取組み

角田市における排水計画は、公共下水道における雨水排水計画が策定されておりますが、この計画については幹線排水路の計画であり、細部の排水計画は策定されていません。
ご質問の生活排水を流す土側溝としては、国道及び県道、市道、農道、林道における道路側溝であったり農業用の排水路であったりします。同じ土側溝であってもその用途により施設の管理者が市や、宮城県、土地改良区であったりしますので、要望箇所の個別対応とならざるを得ませんので連絡をいただきながら現地調査し対応していきたいと思います。【回答：土木建築課】

No. 32

意見・質問・要望等

側溝の法面について、平成21年11月議会報告会の報告書について、53ページ、NO. 9の高畑南の件の回答が形式的になっている。盛土を測定したら50cmに対して70cm有る。現場は困っている状況です。議員には現場を見にきて欲しい。去年5月に「協働のまちづくり」ということで行政区でやったが、参加者が年配の女性の方多く、側溝の蓋を上げられない状況。また蓋を開けたら深さ21cmに対し18cmの汚泥が溜まっていた。他にも同じ所が沢山あるので条例を作って欲しい。せっきく側溝の汚泥を除去しても去年の10月に道路が冠水した。現場は困っている現状を見て欲しい。【角田地区】

当日の回答

中島下で側溝の江払いを行なってます。畑の土が雨で側溝に溜まり水深が10センチ程になり流れが悪くなる、このことが地区の総会で出て、対応地区で対応している例もあります。側溝の蓋については市に依頼し、はずしてもらいました。70cmの高さは異常ですので現地調査をさせていただきます。条例を考えるか考えないかよりは、この場所は区画整理をして開発した場所ではなく、ミニ開発を繰り返したのが東ブロックで、今現在農地も点在している。農地は農業委員会の所管になります。場所を確認し議員で調査し、農業委員会に対応を求めていきたいと考えています。

※後日、現地調査とあわせ、当局と地区役員の打合せを行いました。

今後の取組み

道路側溝等の土砂払いについては、クリーン作戦時において地区民の方々の協力により実施されておりますが、中には地区民の方々では作業できない箇所もあります、そのような場合は市において対応しております。

各行政区でクリーン作戦等で発見された場合は、市まで連絡いただくようお願いいたします。

高畑南1号線については、行政区長さんより連絡をいただき現地確認後に土砂撤去業務を業者委託しております。【回答：土木建築課】

市には農地形質変更指導要綱があり、農地の形質変更を行う土地所有者は農業委員会に届けることになっております。その際に近隣農地、公共施設への影響等を審査し、指導助言を行うとしております。【回答：農業委員会】

No. 33

意見・質問・要望等

角田市で管理しているの排水路、角田土地改良区管理の用排水路整備は業者にまかせないとできない場合はお願いするとして、地権者ほか地元でやれる場合、安価のできるので依頼できないか。【北郷地区】

当日の回答

ご要望として承ります。

今後の取組み

地元で施工してもらうことは可能であり、原材料費及び重機借上料を市で負担します。ただし、原材料費等の支給については、予算の関係上、事前に相談をしていただきます。なお、作業に伴う労働保険等については、地元負担でお願いします。【回答：農政課】

意見・質問・要望等

都市計画税は、目的税だ。目的税は、公園や下水道の整備に使われるべきだが、徴収している1億6千万円は、ほとんど下水道整備に使われている。国道113号沿いは都市下水路なのに蓋がかかっていない。この辺の地区の方は、40年も都市計画税を払っているのに恩恵がない。人が落ちて亡くなっているし、危険な箇所は優先して取り組んでほしい。

また、聞くところによると「みちのく杜の湖畔公園」の負担金にも都市計画税を使っているそうだ。また、肥培管理されていないのに免税されているところがある。【角田地区】

当日の回答

持ち帰ります。

今後の取組み

肥培管理されていないのに免税という件について、所在地がわからないので回答できませんが、課税されていない原因としては、土地の課税標準額が30万円未満の物件ですと課税されません。【回答：税務課】

都市下水路は、下水道法で下水道施設として定められていることから都市計画事業として事業認可を受け、昭和37年度から整備をしております。

都市下水路は周辺地域の汚水や雨水を排除するための都市計画施設であります。雨水を広範囲にわたり効率よく集水するために開渠構造となっております。また、道路内に築造されているものや歩道（蓋掛け）として利用されているもの及び乗入れ箇所につきましては暗渠構造となっております。

国道113号沿いの開渠構造の都市下水路の脇にはガードパイプが設置されておりますので、安全対策は図られているものと理解しております。

ご要望の箇所につきましては場所の特定ができませんでしたので、ご教示をお願いしたいと思います。【回答：下水道課】

都市計画税は、都市計画事業費や過去の都市計画事業の元利償還金に充てるものです。□平成21年度の充当先ですが、都市計画事業として実施しているものは下水道整備事業で、その他に過去の都市計画事業の元利償還金に充当されています。□「みちのく杜の湖畔公園」については、課税区域外の事業ですので、都市計画税の充当事業ではありません。【回答：財政課】

国の都市計画事業であります、みちのく杜の湖畔公園整備の負担金につきましては、平成18年度まで都市計画事業の欄には計上しておりましたが、都市計画税を充てることのできる都市計画区域が「当該都市計画区域の全部又は一部の区域で条例で定める区域」であることから、都市計画事業ではありますが角田市の都市計画税に充当はされておられません。【回答：土木建築課】

No. 35

意見・質問・要望等

市民ゴルフ場について、角田市民と市外の方の料金が同じである。利用者のうち、市外の方が8割、市内の方が2割、よくこれで角田市民ゴルフ場という名称をつけたと思う。【角田地区】

当日の回答

市民ゴルフ場の年間利用者数は22,000人、市内4,000人、市外17,800人です。市内の方と市外の方の利用料金が同じなのは疑問なので持ち帰らせていただきます。

今後の取組み

市内の施設には、市内と市外とで料金を別に設定している施設がありますが、市民ゴルフ場は同一料金となっております。ゴルフ場はご存じのように8割が市外の方の利用ですので、不況の中せっかく市外からお見えになる利用者を確保する上でも、現在のような運営を続けていきたいと考えております。

ゴルフ場を利用する方は、市内外を問わず、低料金でサービスの良いゴルフ場を利用されますので、市外の人にも快く利用していただくことが肝要であると考えております。このことが、不況の中でも、角田市民ゴルフ場の利用者数や収益の順調な推移につながっていると思われま。【回答：土木建築課】

No. 36

意見・質問・要望等

空き家になった市営住宅が火災にならないようにするために、管理を万全にしているのか。【横倉地区】

当日の回答

中島住宅が一番古く解体工事費がかさむことから出来る限りなんとかしなければならぬと考えているが、予算が伴っていない。空き家対策を考えて行かなければならない。なお、更に充分な保全管理をするよう当局に伝えます。

今後の取組み

以前から政策空家として管理してきましたが、公営住宅ストック総合活用計画に基づき、昨年度は65戸を解体し、今年度は7戸の解体を予定しています。財政的に厳しい状況の中、解体工事費がかさみますが、解体可能な住宅解体を進めていきます。

なお、空き家の市営住宅を、随時、巡回して適切な管理に努めております。【回答：土木建築課】

No. 37

意見・質問・要望等

①町尻土地区画整理組合の水道開発負担金について、市は補助金を出すのか。そして組合は解散できるのか。

②裁判になるかもしれない。また、こじれたら大変だ。【角田地区】

当日の回答

①解散に向けて、応援したいと思います。

②いかに前に進むべきか考えるべきだし、それに対し議員も応援すべきだと考えております。

今後の取組み

①町尻組合解散のために角田市としても協力していきたいので、補助金を出すかどうか、1つの選択肢に考えております。

②司法的にも誤りのないよう対応したい。【回答：土木建築課】

意見・質問・要望等

①除雪するための重機は、リースだそうだが、議員は納得していたのか。

②大雪対策についての役所の対応をしっかりとしてほしい。特に除雪や学校の休校について。【角田地区】

当日の回答

①今回の大雪の際(3月18日)、除雪作業は午前5時から始まったようです。今回はグレーダーがなくなったあとの大雪で、業者に除雪作業を委託した関係もあり、スムーズに作業ができなかった点もあるそうです。

②同じ過ちはしません。

今後の取組み

学校は、子どもたちの安全確保のために、大雨や台風などの場合に、校長が教育委員会事務局と協議して、始業時刻を遅らせたり、下校時刻を早めたり、場合によっては臨時休校の措置を講ずることがあります。日定の状況下では、このような措置がやむを得ない場合もあることを理解願います。【回答:教育総務課】

角田市の除雪車は除雪装置を装備したダンプとグレーダーですが、グレーダーは大分老朽化したことで平成21年度の車検後にリースへ変更しております。なお、幹線市道の除雪業務については、市の除雪車の外に市内の13業者と除融雪業務の委託契約を結び行っております。

3月10日の大雪は重く湿った雪だったので、なかなか除雪が進みませんでした。今後、できるだけ情報を取り合いながら、協力しながら対応していきます。3月24日には、除融雪業務検討会を開催して、今後の対応策について業者の方と話し合いました。【回答:土木建築課】

意見・質問・要望等

①角田郵便局の通りが市道で、天神町の通りが県道になっているため、この前の雪のとき、除雪する会社が違っていた。その時に担当の会社に電話をしたら除雪はしましたと言う返事が返ってきたが、溝ができていて、お年寄りがひっかかかったり転んだりするのでしっかり除雪してほしい。

②この前、大雪が降って家の前を除雪した、その後、市役所から電話があつて議員から除雪して下さいと電話が入っているがどうしますかと、電話がありましたが無視しました。市からは議員の了解を得て下さいと言われました、天神町は除雪してもらわない方がよい。【角田地区】

当日の回答

①市道は市役所、県道は大河原土木事務所で担当することになっています。除雪に関してもっと易しい対応を検討していきたいと思えます。

この前的大雪では、議員はお叱りの電話を受けていると思う、昨年の9月に市のグレーダーが車検切れでリース契約になり大型になってしまいました。季節はずれの大雪だったので市の対応が遅れてしまいました。街の中を大型でやると家の入り口をふさいでしまうので、なかなか思うように除雪が出来ません。街中は道路より歩道をやらなければなりません。除雪をするのが地元の建設業者の方々なので機械を持っていたり、持っていなかったりもします。

市街地以外も通学路が除雪されていません。議員にも電話が殺到しました。地域で所有している大型トラクターが活躍しました。行政区長さんを中心に対策を検討していきたいと思えます。

②除雪をしてほしい人と、してほしくない人がいていろいろ言ってくる。みんなで自分の家の前だけはやるようにしましょう。子供たちが通学するところだけでもみんなでやるように、区長さんを中心に決めていきたいと思えます。

今後の取組み

①角田市内の国道や県道は大河原土木事務所が、幹線市道や通学路は角田市が除雪をして、一般市道や生活道路は地元の協力をもらって除雪をしています。今回の3月10日の大雪は、重く湿った雪で圧雪となりきれいに除雪できず、また、除雪をした後もかなりの積雪となったことで大変ご迷惑をお掛けしました。当市は豪雪地帯とは違えますので数十年に一度の大雪に対し、どこまで日頃から備える必要があるかが課題となりますが、できるだけ市民生活に支障のないよう努めたいと考えております。

②街中の除雪については、せっかく除雪したのに除雪した雪が家の前に残ったりすることでの苦情があり、除雪しないよう要望されている地区もあります。なお、除雪作業も各戸の出入り口の除雪をしていたのでは、なかなか作業も進まないことから、除雪作業で残された雪は各自で処理されるようご協力をお願いします。【回答：土木建築課】

No. 40

意見・質問・要望等

住宅用地を町尻につくったが、角田市の人口は増えていない。2人暮らしの老人が増えている。住宅用地をつくる前に工場誘致が必要である。【横倉地区】

当日の回答

工場誘致については、おととしからプロジェクトチームを立ち上げ、検討しています。

今後の取組み

中島工業団地が完売したこともあり、企業からの新規立地の要望になかなか応えることができないため、ここ10年以上、大型の企業誘致はない状況にあります。さて、雇用について大河原管内の有効求人倍率は県内で最も低く、雇用の場を確保することが最重要であり、人口増にもつながると考えております。昨年度策定した「角田市工業振興計画」に基づき積極的な企業誘致活動を行ってまいります。【回答:商工観光課】

No. 41

意見・質問・要望等

①角田市の人口が減少しているが、企業誘致の状況はどうなっているのか。わかっている範囲で教えて欲しい。

②関連して、西根地区で工場誘致の話が出て、不調に終わったようだが、その結末はどうだったのか知りたい。【北郷地区】

当日の回答

①工場用地の適地を模索中です。適地調査10ヶ所から3ヶ所にしぼっているが、公表はできません。市長中心に企業訪問をして情報を収集しているが、このような経済情勢の中で、企業誘致は困難な状況であることは、間違いありません。市では、企業誘致プロジェクトチームを立ち上げ鋭意努力している様子です。

②持ち帰り、調査してご報告致します。

今後の取組み

企業誘致の状況は、鋭意努力しているものの10年以上、大型企業の誘致には至っておりません。【回答:商工観光課】

No. 42

意見・質問・要望等

西小坂周辺の地盤沈下の補償は、あとどれくらいかかるのか。【角田地区】

当日の回答

補償問題については、平成22年で終わり、全部解決となります。

今後の取組み

かねてより、残り3名の関係者の方々と和解協議をしてまいりましたが本年4月1日付けで全ての関係者の方々と和解が成立しました。【回答:商工観光課】

No. 43

意見・質問・要望等

角田市の卸売市場について。やめると言われているが本当にやめるのか。【角田地区】

当日の回答

出荷している人たちが、高齢化してきており厳しい状況です。市場を運営している法人・角田青果には角田市で400万円、丸森町で350万円を出資している。白石青果、大河原青果、角田青果の合併の話の結論が7月以降ぐらいには出ると思います。

角田青果の経営が厳しく、売り上げが伸びていないのは、産直市場が増えているため、経営が成り立たない状況です。残す場合は角田、丸森で9月を目途に合併を進めていきたいと思っています。

今後の取組み

(株)角田青果は、大型スーパーへの消費者の流出等により市場の取扱高が年々減少してきました。そのため、経営赤字に陥り、平成19年度において当市400万円、丸森町350万円の増資を行い存続を図ってきました。しかし、経営状況は厳しくやむなく資本金を取り崩して経営してきましたが、大幅な減資となり今後、単独での経営存続は大変困難な状況です。以上のことから他の青果との合併について検討され、これまで(株)宮城県南青果(株)角田青果(株)白石青果合併協議会を開催し仙南地区における青果市場のあり方について協議してきました。現段階では、3青果をそれぞれ廃止し、本年9月1日付けで新会社(仮称)株式会社仙南青果を発足させる予定となっております。【回答:商工観光課】

No. 44

意見・質問・要望等

高校生の就職状況と相馬アルプスからの角田市への定住者はどれほどなのか。【藤尾地区】

当日の回答

市内高校生の正確な就職状況はつかんでいません。臨時雇用の形では5人ほど働いてもらっているが、期間限定であります。大河原管内は最悪のようです。アルプスは420人中、車での通勤者が大半で転入・定住者は30人ほど聞いています。

今後の取組み

市内在住で亘理高校を含む大河原管内の各高校における卒業生の就職状況は、平成22年2月23日現在、高校新卒予定者のうち就職希望者は全体の約34%、91人となっております。このうち内定者は79人、就職内定率は87%です。就職未定者は、12人となっております。市内就職者は、就職内定者数の約24%、19人です。平成22年度の緊急雇用対策として市内在住の高校未就職者を対象に8名募集し、5名を採用しております。今後とも市内企業に対し雇用の拡大を要請してまいります。相馬アルプスからの当市への定住者について、調査したところ定住された方は、1世帯2人でした。なお、単身で当市に居住された方は11人いました。【回答:商工観光課】

No. 45

意見・質問・要望等

水道料金の値下げの理由はなんですか。【東根地区】

当日の回答

仙南・仙塩広域水道の受水費用負担金が2,700万円程引き下げられたこと等により、基本料金が400円値下げになりました。市民の皆さんへは回覧で料金の改定のお知らせをします。

今後の取組み

この度の仙南・仙塩広域水道の受水費用負担が減ったこと及び経費節減、過去の財源使用による値下げです。家庭用の水道基本料金を現行2,410円から1,990円(消費税含む)に値下げし、6月検針、7月請求分から適用します。【回答:水道事業所】

意見・質問・要望等

- ①水道料金の値下げについて、もっと値下げできるのではないかと
いう理由で共産党は反対したということであるが、詳細説明願いま
す。
- ②少人数の家庭が増えていると思うが、基本料金以内での使用はど
のくらいか。【桜地区】

当日の回答

- ①【当局案反対議員の討論内容について】…水道企業会計には、現
在19億円の預金がある。また七ヶ宿から来る水に対して県への負担
金が2,700万円安くなります。また、高料金対策として国からお金が来
ているが、それを水道会計に繰り出していません。それらを精査すれ
ば、10^mまでの基本料金だけでなく、それ以上にかかる1^m当たりの
金額も安くできるはずとと思っています。
- 【当局案賛成議員の討論内容について】…預金19億円はあるが、現
在年間1億1千万円の赤字が出ています。県からの負担金2,700万
円が安くなったので今年は約8,000万円の赤字で済むが、約1億円
近い赤字を補てんしていくと、19年で貯金がなくなってしまいます。
現在ある小田、枝野、江尻の浄水場は老朽化していて解体となれば
3億～5億円かかります。また、中央監視装置棟建設事業にも数億円
かかる。また、災害時のために7億円くらいとっておかなければなら
ないので、赤字補てんも9年位しか回せません。今回の値下げに踏み
切ったのは、5年後の仙南仙塩広域水道の負担金が下がる予定に
なっているので行ったものです。
- ②10^mまでの使用は3割強の世帯です。県37市町のうち、今までは
10位ぐらいだったのが、今回は20位くらいになる。今回値下げした
のは、角田市と多賀城市の2市だけです。

今後の取組み

- ①預金は、たしかに約19億円程度ありますが、今回の水道料金値下
げは、仙南・仙塩広域水道の受水費用負担が減ったこと、経費節
減に加えて過去の財源を使用することにより行うものです。□水道料
金の値下げの原資のひとつである仙南・仙塩広域水道の受水費用
負担の減額は約2,700万円です（※5年後に再度負担金の見直し
があります。）が、平成22年度事業の年間赤字額は、これを差し引い
ても予算上予備費を含め8,700万円が見込まれるところであり、当
該相当額は過去の財源を使用することになります。また、災害時のた
めには、最低でも水道料金の1年分、9～10億円程度の財源確保は
必要と云われています。□一方、水道事業の借金である企業債の残
高は、平成21年度末においては総額で16億8,000万円ほどあり、
今後毎年1億5,000万円程度償還をしていかなければなりません。
□
- さらに、将来的には、人口減少と相まって、仙南・仙塩広域水道か
らの受水の見直しとともに、老朽化が進む各浄水場の存廃や配水管
等施設の維持管理に係るコストも見込まなければなりません。ちなみ
に配水管の総延長は約280km程度ありますが、耐用年数は40年
で、今後順次耐震も考慮した布設替えが必要になってきます。□した
実情にありますから、もっと値下げできる状況にはありません。
□
- ②基本料金算定の10トン未満の世帯は、全体の約30%程度です。
使用水量が少ないほど割高感があるため、高齢者世帯等へも考慮し
一般家庭用の基本料金を引き下げたものです。仮に13ミリ口径で
20^mを使用した場合と比較しますと、4,770円となり宮城県内
では、11位（高い順から、改定前は4位）です。なお、宮城県の平均は
4,209円ほどです。今回値下げした市町村は、角田市と多賀城市
の2市だけです。【回答：水道事業所】

意見・質問・要望等

- ①角田市の水道料金は、本当に県内で一番高いのか。
- ②七ヶ宿ダムからの受水量の見直しと、阿武隈川の水をいつまで飲むつもりか。
- ③水道の有収率はかつて70%だったが、現在はどれほど改善されたのか。【小田地区】

当日の回答

- ①用途別では、県内で2番目です。給水人口別では3～5万人のクラスでは、全国10位ランクです。しかし、6月分から基本料金が400円下がるので順位は変わります。
- ②見直しは5年に1度行っています。広域事業団の起債を利息の安いものに借り替えていることから受水料金も下がり、将来七ヶ宿ダムの水だけにする計画が進んでいます。
- ③正確な数字は、後ほどお知らせします。

今後の取組み

- ①角田市では、この度仙南・仙塩広域水道の受水費用負担が減ったことと経費節減、過去の財源使用によって、家庭用の水道基本料金を現行2,410円から1,990円(消費税含む)に値下げし、6月検針、7月請求分から適用します。□さて、角田市の水道料金の水準ですが、この度の値下げによってかなり下がります。例として13ミリ口径で20m³を使用した場合で比較しますと、4,770円となり宮城県内では、11位(高い順から、改定前は4位)です。なお、宮城県の平均は4,209円ほどです。
□
- ②水道事業における中期計画は5年ごとに見直し、策定が行われますが、今年がその策定の年になっております。水道料金にも大きく影響することから、将来を見据えた計画の策定が重要と認識しています。現在の阿武隈川及び小田川からの取水や施設の存廃、広域水道からの受水の見直しも含めて、安全・安心で安定的な水道水の供給に関して、どのような方向性が効率的で効果的なのか、十分に検討し中期計画を策定していく必要があると考えています。
□
- ③現在の水道の有収率は、88.19%です。今後とも有収率の向上に努めてまいります。【回答:水道事業所】

意見・質問・要望等

①「中央監視棟」は、どんな施設か。

②財源が19億円あるそうだが、中央監視棟の整備は、2億円でやるというのは本当か。【角田地区】

当日の回答

①江尻浄水場の老朽化に伴い、施設内に設置された浄水・配水設備で、旧高橋医院跡地に更新するものです。

②私たちは聞いていない。今年度の予算措置は、計画策定分だけです。

今後の取組み

江尻浄水場は、現在稼働していませんが、江尻浄水場には中央監視室があります。主な監視項目としては、阿武隈川枝野水系や小田川水系の配水量、配水池管理、運転状況、故障表示、消毒状況等であり、一括で監視しています。□江尻浄水場の施設は、昭和46年に完成した施設で、老朽化が進んでおり最新の監視機器も20年の耐用年数をすでに超えています。このため、誤差の発生や修理費用の増加とともに補修部品が供給できないものもでてきております。また、平成19年度における耐震診断結果では、補強を要する施設と判定されていますので、このままずっと江尻浄水場に中央監視室を置くことは困難であり、設置替えが求められています。さらに、老朽化による施設の解体と管理統合など、将来の浄水場運営コストや、これからの災害時の異常チェック、初期判断などの対応を考慮した場合には、今の江尻浄水場から本庁へ機能を移し正確かつ迅速に監視可能な体制を構築する必要があると考えています。□中央監視棟の設置に関しましては、平成22年度に設計等委託料を予算計上しています。平成23年度以降に本庁の隣接敷地内に検討をしていきたいと考えています。【回答:水道事業所】